

文化

絵本でめぐる朝鮮半島の旅

～王宮・市場・近代・済州島～

いちよう塾への申込み
八王子学園都市大学いちよう塾
042-646-5621

申込み期間
～12月15日(金)

講師	大竹聖美 (こども文化学科 教授)
開講日時	①1月12日(金) ②1月26日(金) ③2月9日(金) 10:20～11:50
会場	八王子市学園都市センター(セミナー室)
内容	韓国絵本第一世代の作家たちは、次世代の子どもたちに自分たちの歴史や文化を伝えようとしてきました。イ・オクベ『ソリちゃんのチュソク』(セーラー出版)は、都市に暮らす核家族が先祖の祭祀のために里帰りして農村の共同体に戻る物語です。祭祀準備と家父長制、墓参り、農楽、踊りなどが描かれています。このほか、王宮、市場、近代の風景、済州島の海女さんの生き方まで、絵本のページをめくりながら朝鮮半島を旅します。
対象	18才以上
定員	24名 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
受講料	一般:2,500円 学生:1,200円
持ち物	筆記用具

講師プロフィール

韓国児童文学翻訳・研究。白百合女子大学大学院文学部児童文学専攻修士課程修了後、日韓文化交流基金訪韓研究員、大韓民国政府招聘留学生としてソウル・延世大学校大学院教育学部博士課程にて博士(教育学)学位取得。アジア児童文学日本センター理事、韓国児童文学学会国際理事、韓国児童青少年文学学会国際理事、日本ペンクラブ・日本文藝家協会会員。優れた韓国の絵本の翻訳・講演等多数。



講師からみなさまへ

私が初めて<韓国>に出会ったのは1988年、ソウルオリンピックの年です。ハングル文字を見たのも、韓国語の響きを聞いたのもこの時が初めてでした。そしてこの年、韓国人作家による初めての現代韓国絵本が誕生しました。それから35年。いまや世界で最も注目される韓国の絵本を通して隣国の歴史と文化に親しみたいと思います。